

ボランティアだより

登録ボランティア紹介 瀬戸点訳ボランティアふくらの会

主な活動は、「広報せと」の点訳です。コロナ禍で会員全員集まったの作業ができず、今は、少人数でできる範囲の情報を依頼者さんに月2回郵送しています。点字のプリンターが新しくなり、両面印刷ができるようになったので、片面ずつ印刷をしていた時より作業時間を短縮できるようになりました。

年賀状や暑中見舞いなど季節のお便りを出して依頼者さんとの交流もしています。

福祉実践教室では、^む六つ星会^{ほしかい}の方と一緒に瀬戸市内の主に小学校を訪問します。点訳の説明をした後、小学生たちは、点字版を使って、自分の名前を打って、^む六つ星会^{ほしかい}の方に読んでもらいます。興味津々に点字を勉強する子どもたちの姿に私たちもPOWERをもらいます。

コロナ禍での活動は制限があり、以前と同じようにはできません。ボランティア活動をスムーズにできる世の中にはやく戻ってほしいです。

※^む六つ星会^{ほしかい}（視覚障害者・家族支援者の為の点字学習と情報交換を行っており、福祉実践教室に点字等の講師として協力をいただいている。）



PCで点字を作成中



小学校での実践教室の様子

こどもふくし体験きゃらばん

日 程 1日目 7月27日(火) 午前9時30分～午後3時00分

2日目 8月3日(火) 午前9時30分～午後3時00分

場 所 瀬戸市福祉保健センター2階視聴覚室、5階大集会室

参加人数 小学生参加者 10人

協力団体 手話サークル瀬戸、中日ホームニュース、ボランティアコーディネーター

主な内容 手話体験、ふくし新聞作り



子どもたちの声

- ・ もう一度、手話体験、ふくし新聞づくりがしたい。
- ・ 知らないことが知れて楽しかった。またやりたい。
- ・ この講座が楽しかったからまた講座があったら参加したい。
- ・ 補助犬の中にも盲導犬や介助犬がいることを初めて知りとても勉強になった。



ほのぼのボランティアサロン日程

| テーマ | 日程 | 時間 | 場所 | 協力ボランティア |
|------------------|-----------|----------------------|--------|-------------------|
| おりがみと己書を 楽しもう | 10月23日(土) | 午後1時30分 ～ 午後3時 | 2階視聴覚室 | ボランティアコーディネーター連絡会 |

ボランティアセンターの今後の予定

| 講座名 | 日程 | 時間 | 場所 | 内容 |
|------------------------------|-----------|-----------------------|------------------|--------------------------------------|
| 災害ボランティア コーディネーター 養成講座 | 12月12日(日) | 午前10時30分 ～ 午後4時 | やすらぎ会館 5階大集会室 | 災害ボランティアセンターや災害ボランティアコーディネーターの役割について |

編集委員 飛田・水野・小森・高島です

デルタ株の感染拡大が深刻な社会問題になっています、おうち時間も長くなりコロナと共存しながら、いまできることを考え少しずつ実行していきたいと思います。

編集だより

新型コロナウイルスの影響により、ボランティア活動が制限され、掲載する情報も限られておりますが、久しぶりにボラだよりを発行することができました。発行にあたり、多くの方にご協力をいただきました、この場をお借りしてお礼申し上げます。

以前と比べ発行回数は減少していますが、引き続き皆様にボランティアに関する情報をお届けしていきたいと考えております。どうぞご自愛ください。

(K.T)

編集：ボラだより編集クラブ
発行：瀬戸市社会福祉協議会
ボランティアセンター
瀬戸市川端町1丁目31番地
TEL 84-2011・FAX 85-2275
Eメール：vc@seto-shakyo.or.jp